様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

2025年　6月　20日

鹿児島県知事　殿

提出者

住　所　鹿児島県志布志市有明町野井倉6965番地

氏　名　サンキョーミート株式会社

代表取締役　金森　史浩

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号　0994741118

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	サンキョーミート株式会社 伊佐ミートプラント
事業場の所在地	鹿児島県伊佐市大口宮人519番地
計画期間	令和7年4月1日　～　令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	05　製造業
②事業の規模	11，111，699，千円
③従業員数	161名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・排水処理施設⇒脱水汚泥（専用バケット）⇒アンカー/再生利用 ・牛豚と畜・解体⇒動植物性残渣（専用バケット）⇒長崎油飼工業/焼却 ・作業ゴミ等⇒廃プラスチック（専用置場）⇒外薗運輸機工/焼却・埋立

（日本工業規格　A列４番）

（第２面）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

（管理体制図）

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（　　令和6　　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	ー
	排　　出　　量	別紙のとおり　　t	ー　　t
	（これまでに実施した取組） ・作業時の残渣を削減し、排水処理施設への負荷を下げ、汚泥発生量を減量化。　　・リサイクル化の促進。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	ー
	排　　出　　量	別紙のとおり　　t	ー　　t
	（今後実施する予定の取組） ・作業時発生する残渣を少しでもレンダリング化し、汚泥発生量を削減する。 ・再生利用、リサイクル化の促進を図り、産業廃棄物としての排出量を削減する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・脱水汚泥・・・・・・・専用バケット ・動植物性残渣・・・・・専用バケット ・廃プラスチック・・・・専用置場
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・脱水汚泥・・・・・・・専用バケット ・動植物性残渣・・・・・専用バケット ・廃プラスチック・・・・専用置場

<table>
<tr><td colspan="5">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">①現状</td><td colspan="4">【前年度（　　令和6　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った産業廃棄物の量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td colspan="3">該当なし</td></tr>
<tr><td rowspan="5">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う産業廃棄物の量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）</td></tr>
<tr><td colspan="3">該当なし</td></tr>
<tr><td colspan="5">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="6">①現状</td><td colspan="3">【前年度（　　令和6　　年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った産業廃棄物の量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）</td></tr>
<tr><td colspan="3">該当なし</td></tr>
<tr><td rowspan="6">②計画</td><td colspan="3">【目標】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う産業廃棄物の量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量</td><td>別紙のとおり　t</td><td>－　t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組 ）</td></tr>
<tr><td colspan="3">該当なし</td></tr>
</table>

自ら行う産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
①現状	【前年度（　令和6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	―
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	別紙のとおり　t	―　t
	（これまでに実施した取組） 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	―
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	別紙のとおり　t	―　t
	（今後実施する予定の取組） 該当なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（　令和6　年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	―
	全処理委託量	別紙のとおり　t	―　t
	優良認定処理業者への処理委託量	別紙のとおり　t	―　t
	再生利用業者への処理委託量	別紙のとおり　t	―　t
	認定熱回収業者への処理委託量	別紙のとおり　t	―　t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	別紙のとおり　t	―　t
	（これまでに実施した取組） ・作業時の残渣を削減し、排水処理施設への負荷を下げ、汚泥発生量を減量化。　・リサイクル化の促進。		

<table>
<tr><td rowspan="10"></td><td rowspan="10">②計画</td><td colspan="4">【目標】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙のとおり</td><td>－</td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>別紙のとおり t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td rowspan="4"></td><td>優良認定処理業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量</td><td>別紙のとおり t</td><td>－ t</td></tr>
<tr><td colspan="4">（今後実施する予定の取組）
・作業時発生する残渣を少しでもレンダリング化し、汚泥発生量を削減する。
・再生利用、リサイクル化の促進を図り、産業廃棄物として排出量を削減する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

備考

１　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

２　当該年度の６月30日までに提出すること。

３　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

４　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

５　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

６　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

７　※欄は記入しないこと。

産業廃棄物　処理計画書　内訳書　　　　令和7 年度分

事業場名	サンキョーミート株式会社 伊佐ミートプラント

別紙

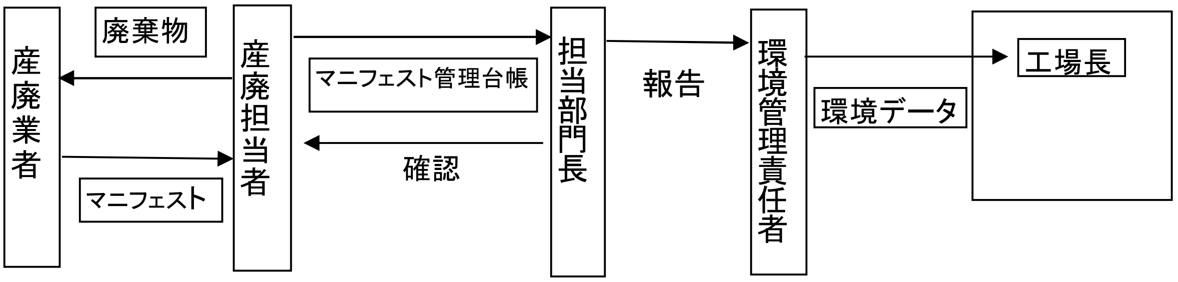
※取り扱う廃棄物の種類が1種類であっても，この表を作成してください。

数字（t）

	廃　棄　物　の　種　類	廃棄物の排出の抑制に関する事項		自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項				自ら行う産業廃棄物の埋立処分		産業廃棄物の処理の委託に関する事項									
		①現状（前年度実績）	②計画（今年度計画）	①現状（前年度状況）	②計画（今年度計画）	①現状（前年度状況）		②計画（今年度計画）		①現状（前年度状況）	②計画（今年度計画）	①現状（前年度状況）					②計画（現年度計画）				
		排出量	排出量	自ら再生利用を行った量	自ら再生利用を行う量	自ら熱回収を行った量	自ら中間処理により減量する量	自ら熱回収を行った量	自ら中間処理により減量する量	自ら埋立処分を行った量	自ら埋立処分を行う量	全処理委託量	（左記内訳）優良認定処理業者へ処理を委託した量	（左記内訳）再生処理業者へ処理を委託した量	（左記内訳）認定熱回収業者へ処理を委託した量	（左記内訳）認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量	全処理委託量	（左記内訳）優良認定処理業者へ処理を委託する量	（左記内訳）再生利用業者へ委託を委託する量	（左記内訳）認定熱回収業者へ処理を委託する量	（左記内訳）認定以外の熱回収業者へ処理を委託した量
1	燃え殻																				
2	汚泥	973.96	970.00									973.96		973.96			970.00		970.00		
3	廃油	1.22	1.20									1.22		1.22			1.20		1.20		
4	廃酸																				
5	廃アルカリ																				
6	廃プラスチック類	2.52	2.50									2.52	2.52				2.50	2.50			
7	紙くず																				
8	木くず																				
9	繊維くず																				
10	動植物性残さ	347.66	340.00									347.66	347.66				340.00	340.00			
11	動物系固形不要物	91.86	90.00									91.86	91.86				90.00	90.00			
12	ゴムくず																				
13	金属くず																				
14	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず																				
15	鉱さい																				
16	がれき類																				
17	動物のふん尿																				
18	動物の死体																				
19	ばいじん																				
20	その他																				
21	混合廃棄物																				
22	廃石綿（特管）																				
23	石綿含産業廃棄物																				
合計		1,417.23	1,403.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,417.23	442.04	975.18	0.00	0.00	1,403.70	432.50	971.20	0.00	0.00

産業廃棄物の管理体制

2025/6/20

サンキョーミート㈱伊佐ミートプラント

管理課　ES係